

ひばり

コミュニティ・スクール

市川市立稲越小学校

〒272-0831 市川市稲越町 518-2 Tel. 373-8401

<http://www.inagoshi-syo.ichikawa-school.ed.jp>

「 創立記念日と校章の由来 」

校長 佐々木孝子

昭和56年の開校から本日11月5日で創立40周年を迎えることとなりました。このような大切な節目の年に校長として、在職できましたことに身がひきしまる思いです。

先人の方々の稲越小学校に向けられた熱い期待と願いを忘れることなく、本日11月5日を新たなスタートとして歴史を刻み、より良い児童の育成に努めて参りたいと思います。

今後とも変わらぬご支援・ご協力をお願い致します。そこで今月号は、創立記念日制定や校章の由来を通し、稲越小学校の歴史について振り返ってみたいと思います。

はじめに、創立記念日制定についてです。昭和56年4月1日曾谷小学校から分離し、市川市で35校目の学校として開校しました。昭和56年11月5日に、稲越小学校建設に伴う工事が無事完了したことから、それ以降この日を稲越小学校の開校記念日にしたそうです。

次に校章の由来についてです。今から40数年前に、稲越小学校の本家である曾谷小学校に児童数が急激に増加し、校舎にプレハブを建てて勉強することになりました。そこで、もう1校小学校を建てようということになりました。オクタン餃子屋さんの前の土地あたりが候補にあがったのですが、うまく話が進まず、別の場所ということになりました。今度は、春木川沿いに建てることになりましたが、これも土地利用の関係で話が流れてしまいました。困っていた時、稲越町の方々が「稲越」という地名のついた小学校ができたらいいなという願いと、当時の地元の多くの方々の大きな協力のおかげで、この地に稲越小学校が誕生しました。

開校にあたり、校章を作ることになりました。その当時、中央図書館館長の弘田稔さんが「雪持轡」という家紋を基にデザインしてくださいました。

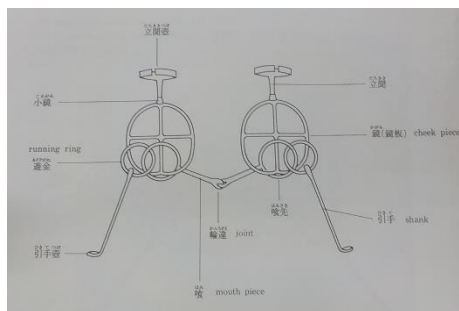
ところで、その雪持轡とは、何かといいますと「家紋」と言ってそれぞれの家の印として、平安時代頃から盛んに作られ、衣服や牛車、調度品などにつけた文様が始まりだと言われています。それが江戸時代に入り、武士が世の中を支配するようになり、数多くあった紋が整理され、格式高く美しい形となり、家の紋章として日常生活で、袴や紋付小袖に用いられるようになりました。家紋の種類は、苗字の数より多いと言われています。本家と区別するために本家の家紋の一部を変形させたり、付け加えたりして、いろいろな家紋が作られました。「雪持轡」という紋章も



「轡紋」という家紋の仲間となります。「轡」と言うのは、馬の口の中に入れて、手綱をつけて馬を操る道具の一つです。馬の口の中に道具を噛ませるとその両頬のあたりにまるい部分（鏡）がいきます。このまるい部分（鏡）の形を変えたり、文様をつけたりと巧みな技を使い、色々な図柄を施しました。中でもこの「くつわ紋」は、このまるい部分（鏡）に施された文様を紋章化したものと考えられています。そして、紋章の意味とその願いについてです。



馬の轡



日本の轡

この稲越という地も、下総台地と言って、小高い丘や小さな山々が広々とつづく土地でした。その土地を生かし古くから多くの牧場がありました。その証拠として、この辺りの土地で住宅を建てる時や稲越小学校を建てる時にも馬の蹄鉄が掘り出されたそうです。こういうものが掘り出された土地であったことから、この辺りは馬に関係することが多かったのではないかと思います。さらに、雪持轡のまわりに施された文様の雪紋は、雪の降り積もった様を象った紋ということなのですが、特に雪は農家の人達にとって豊年のお告げと言われ、大変に縁起の良いものと考えられていたようです。そこで、弘田稔さんも「轡紋」の中から馬と豊作に関係し、縁起がよく、文様も美しい雪持轡を選ばれ、のびのびと、明るく、たくましい子ども達に育ててほしいという願いをこめて校章をデザインされ、制定されたものと思われます。40周年の歴史ある稲越小学校の創立をお祝いするにあたって、先人の方々から受け継いだ夢や願いを、もう一度噛み締めながらお祝いしたいと思います。

おわりに、PTA 本部をはじめ PTA 役員の皆様には、創立40周年記念を迎えるにあたって、昨年度から様々な準備に大変なご労苦や時間がかかったと聞いております。誠にありがとうございました。



稲越小校章

◎創立40周年記念式典

本日の創立40周年記念式典は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参観者の人数を制限し、次のような「式次第」で実施いたしました。吹奏楽部による演奏や6年生の発表(群読)、前清田校長先生をはじめこれまでお世話になった先生方から「お祝いのメッセージ」をいただきました。

今日子どもたち一人一人が「記念誌・航空写真の下敷き・記念品(タオル)」を持ち帰ります。記念として大切にしていだければと思います。

創立四十周年記念式典

式次第

- 一 開式の言葉 かいしき ことば
- 一 校長先生のお話 こうちようせんせい はなし
- 一 記念誌・記念品贈呈 きねんし きねんひんそうていらいひんしょうかい
- 一 来賓紹介 らいひんしょうかい
- 一 吹奏楽部演奏披露 すいそうがくくぶえんそうひろういながししょう いちねんかん
- 一 稲越小の一年間 いなこししょう
- 一 お祝いのメッセージ紹介 いわしゅうかい
- 一 六年生企画 ろくねんせいきかく
- 一 閉式の言葉 へいしき ことば



校長先生のお話



吹奏楽部演奏



6年生群読発表

11月の主な行事予定

4日(水) クラブ活動	18日(水) 就学時検診 12時55分下校
5日(金) 開校記念日 開校40周年記念式典(4校時)	25日(水) 委員会活動
11日(水) 定例研 13時15分下校	27日(金) ひばりまつり前日準備
16日(月) お誕生日デザート	28日(土) ひばりまつり
	30日(月) 振替休業

*児童の安全を考慮して、集金日は載せません。学年便りでご確認ください。